

2017年度

2018年4月27日

FUJITSU

shaping tomorrow with you

# 決算概要

富士通株式会社

## 1. 2017年度 連結業績概要

- (1) 経営成績／事業別セグメント情報
- (2) キャッシュ・フローの状況
- (3) 資産、負債、資本の状況

## 2. 2018年度 連結業績予想

- (1) 業績見通し／事業別セグメント情報

### (ご参考)

- (1) 事業別セグメント情報(四半期別損益推移／国内海外売上高)
- (2) 海外拠点の損益情報
- (3) 連結業績予想の前提条件等

(単位：億円)

		2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	前年度比	増減率(%)	前回(1月) 予想比
継続事業	売上収益	41,329	40,983	△345	△0.8	△16
	営業利益 (営業利益率)	1,174 (2.8%)	1,824 (4.5%)	650 (1.7%)	55.4	△25 (-%)
	金融損益等	67	599	532	794.6	
	税引前当期利益	1,241	2,424	1,183	95.3	
当期利益(親会社所有者帰属)		884	1,693	808	91.4	243

為替レート

米ドル/円	108	111	3	2.8	6
ユーロ/円	119	130	11	9.2	15
英ポンド/円	142	147	5	3.5	17
ユーロ/米ドル	1.10	1.17	0.07	6.4	0.12

## 経営成績(前年度比)

### 売上収益 △ 345億の減収

- ・再編影響 約 △ 520億 … ニフティのコンシューマ事業譲渡の影響
- ・本業 約 + 175億 … ネットワークの減収影響が大きいものの、PCの増加や、サービス、デバイスが為替の円安効果も受け、全体で増収

### 営業利益 + 650億の増益

- ・本業 約 △ 290億 … ネットワーク、ユビキタス、サービスが中心
- ・特殊事項 約 + 940億 …
  - ①前年に計上したビジネスモデル変革費用の負担減 約 +420億
  - ②海外子会社の法的紛争手続きの結果に伴う損失 約 △100億
  - ③ビジネスモデル変革費用 約 △80億
  - ④事業譲渡影響 約 +700億
 (携帯端末事業 544億、ニフティコンシューマ事業・譲渡益 169億・連結除外影響 約△20億)

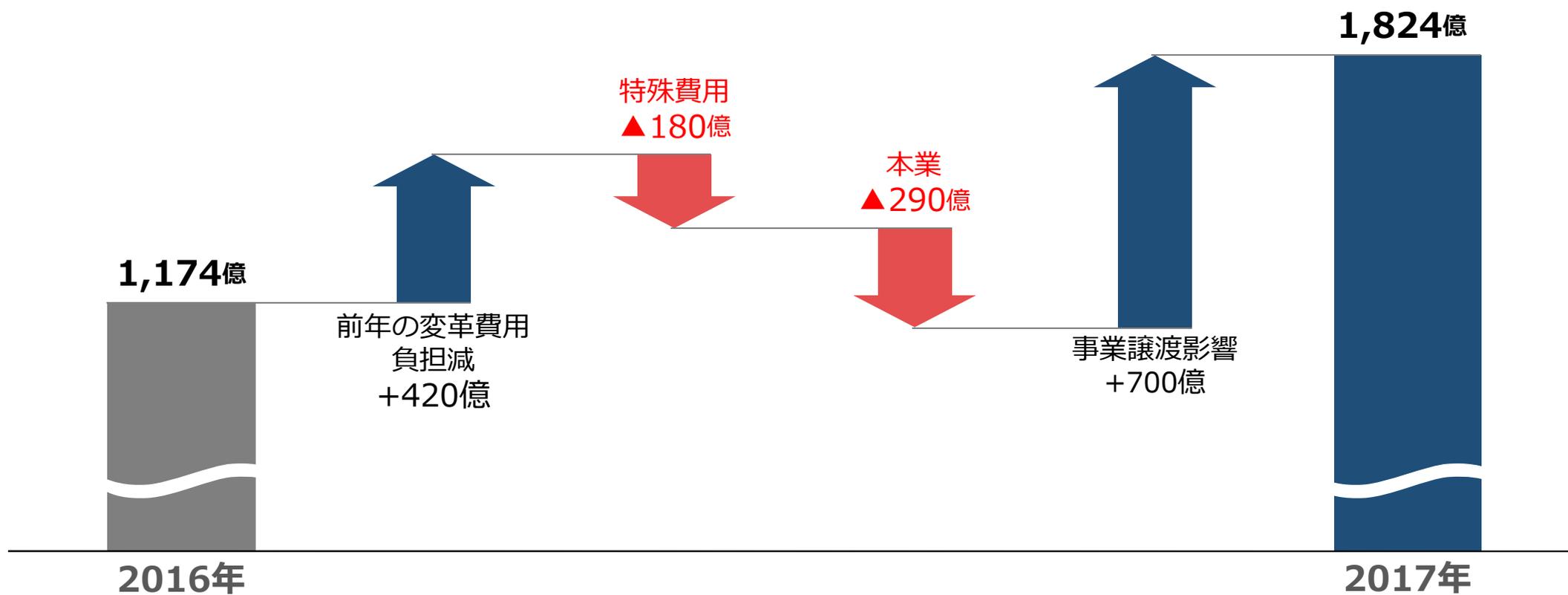
### 金融損益等 + 532億の増益

- ・富士電機との株式持合い見直しに伴う売却益 + 273億
- ・中国関連会社の持分比率見直しに関する利益 + 263億

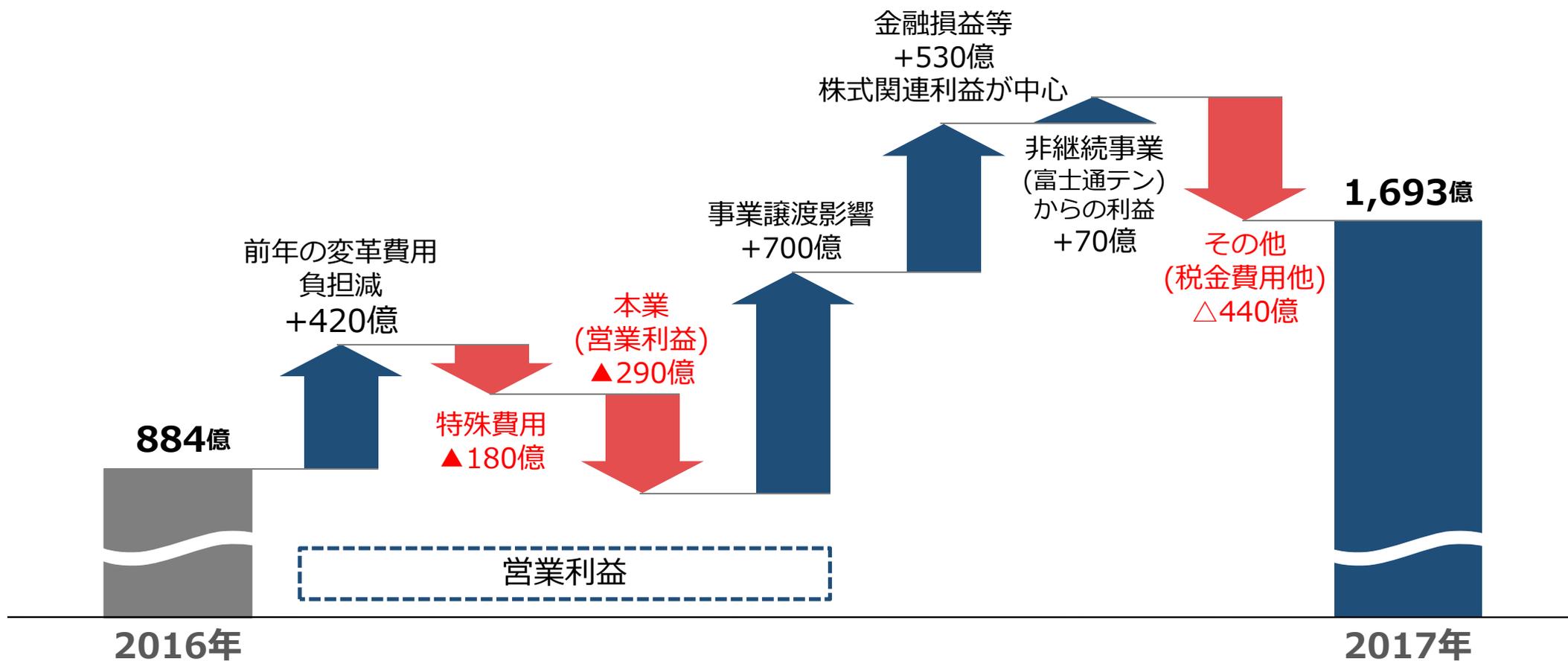
### 当期利益 + 808億の増益

- 富士通テン(非継続事業)に関する増益影響 + 70億

# 営業利益の変動要因(2016年度→2017年度)



# 当期利益の変動要因(2016年度→2017年度)



## 1.2017年度 連結業績概要

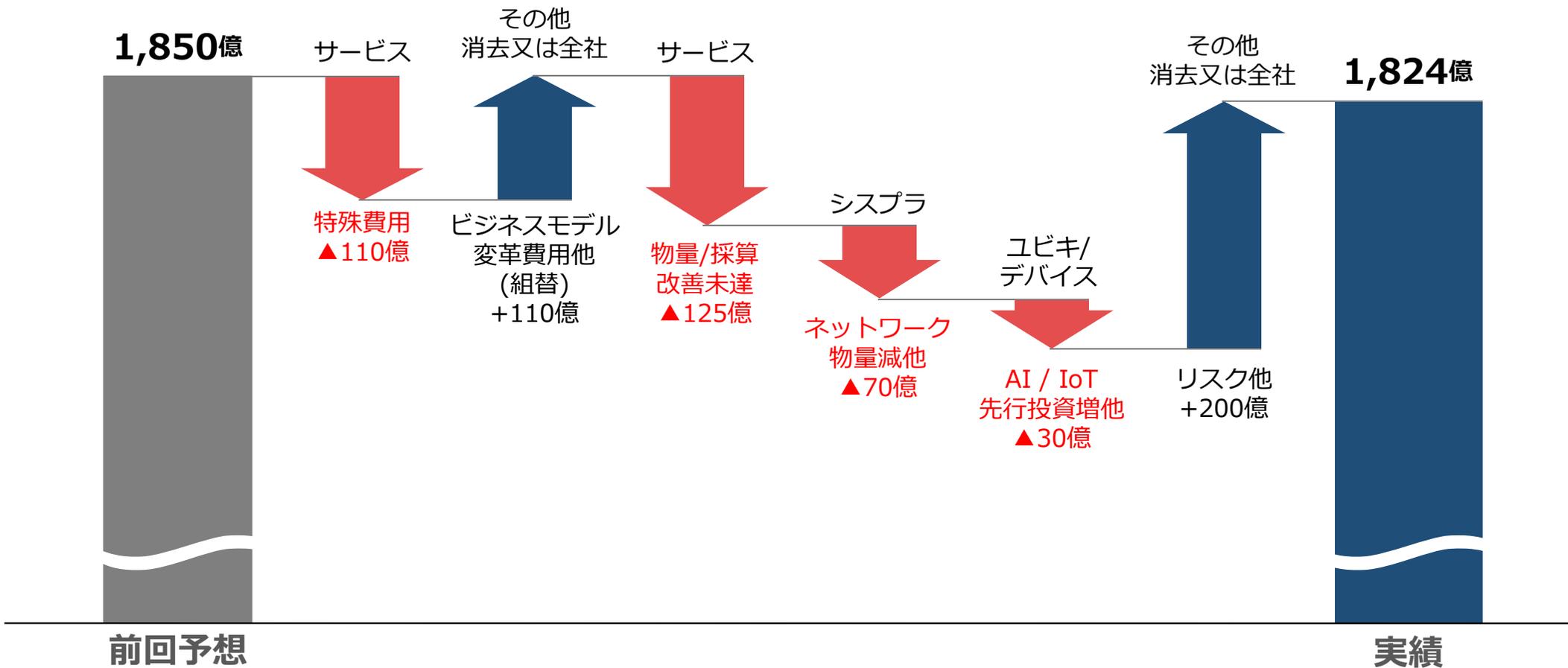
## 事業別セグメント情報



(単位：億円)

		2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	前年度比		前回(1月) 予想比
					増減率(%)	
売上 収 益	テクノロジーソリューション	31,266	30,527	△739	△2.4	△322
	サービス	26,242	25,983	△259	△1.0	△116
	システムプラットフォーム	5,023	4,543	△479	△9.6	△206
	ユビキタスソリューション	6,455	6,639	183	2.8	239
	デバイスソリューション	5,443	5,600	156	2.9	0
	その他/消去又は全社	△1,835	△1,782	52	-	67
	連結計	41,329	40,983	△345	△0.8	△16
営業 利 益	テクノロジーソリューション	1,907	1,893	△13	△0.7	△306
	サービス	1,500	1,634	134	8.9	△235
	システムプラットフォーム	407	259	△147	△36.3	△70
	ユビキタスソリューション	173	113	△60	△34.7	△26
	デバイスソリューション	42	136	93	220.8	△3
	その他/消去又は全社	△949	△318	630	-	311
	連結計	1,174	1,824	650	55.4	△25

# 営業利益の変動要因(前回予想比)



## テクノロジーソリューション

(単位：億円)

テクノロジーソリューション	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	前年度比	
			増減率(%)	
売上収益	31,266	30,527	△739	△2.4
サービス	26,242	25,983	△259	△1.0
システム プラットフォーム	5,023	4,543	△479	△9.6
営業利益	1,907	1,893	△13	△0.7
(営業利益率)	(6.1%)	(6.2%)	(0.1%)	

### 売上収益(国内海外内訳)

国内	21,130	19,983	△1,146	△5.4
海外	10,136	10,543	407	4.0

## ■前年度比

### ■売上収益

ニフティ事業譲渡の影響 約△520億  
 上記除く本業では、△0.7%の減収

#### (サービス)

本業では、1.0%の増収

国内のインフラサービスが堅調に推移、海外も  
 円安効果もあり増収

#### (システムプラットフォーム)

ネットワークプロダクト中心に減収

### ■営業利益

特殊費用の影響 約 +160億

ビジネスモデル変革の前年比 約 +280億

海外法的紛争案件に関する費用 約 △100億

ニフティが連結対象外となった影響 約 △20億

本業では、ネットワーク中心に約 △170億の減益

## 事業別セグメント情報

### テクノロジーソリューション (サービス)

(単位：億円)

サービス	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	前年度比	
			増減率(%)	
売上収益	26,242	25,983	△259	△1.0
ソリューション/SI	10,241	10,120	△121	△1.2
インフラサービス	16,000	15,863	△137	△0.9
営業利益	1,500	1,634	134	8.9
(営業利益率)	(5.7%)	(6.3%)	(0.6%)	

#### 売上収益(国内海外内訳)

国内	17,307	16,712	△594	△3.4
海外	8,935	9,270	335	3.8

#### 前年度比

#### ■売上収益

ニフティ事業譲渡の影響 約△520億

本業では、1.0%の増収

(ソリューション/SI)

前年から減収となるものの、過去2番目という高い売上水準をキープ。大規模プロジェクトの終息に加え、前年好調であったハード一体型ソリューションの反動減の影響が大きい。産業流通は、好調に推移するも全体をカバーしきれず。

(インフラサービス)

本業では2.4%の増収

国内は、アウトソーシング中心に堅調

海外は、為替の円安効果もあり増収

#### ■営業利益

特殊事項の影響 約 +130億

ビジネスモデル変革の前年比 約 +250億

海外法的紛争案件に関する費用 約 △100億

ニフティが連結対象外となった影響 約 △20億

本業では、ほぼ前年並みの利益

## 事業別セグメント情報

### テクノロジーソリューション (システムプラットフォーム)

(単位：億円)

システム プラットフォーム	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	前年度比	
				増減率(%)
売上収益	5,023	4,543	△479	△9.6
システム プロダクト	2,555	2,487	△68	△2.7
ネットワーク プロダクト	2,468	2,056	△411	△16.7
営業利益	407	259	△147	△36.3
(営業利益率)	(8.1%)	(5.7%)	(△2.4%)	

#### 売上収益(国内海外内訳)

国内	3,822	3,270	△552	△14.4
海外	1,200	1,273	72	6.0

### 前年度比

#### ■売上収益

(システムプロダクト)

前年好調なIAサーバが低調に推移し△2.7%減収  
(ネットワーク)

国内向け携帯電話基地局の所要が大きく減少した  
影響により △16.7%減収

#### ■営業利益

国内向け携帯電話基地局の減収影響を大きく受け、  
ネットワーク中心に減益

## ユビキタスソリューション

(単位：億円)

ユビキタス ソリューション	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	前年度比	
				増減率(%)
売上収益	6,455	6,639	183	2.8
営業利益 (営業利益率)	173 (2.7%)	113 (1.7%)	△60 (△1.0%)	△34.7

売上収益(国内海外内訳)

国内	4,961	5,021	59	1.2
海外	1,493	1,617	124	8.3

### ■ 前年度比

#### ■ 売上収益

(P C)

国内法人向けは伸長、為替の円安影響もあり増収

(携帯電話)

らくらくシリーズにおいて、フィーチャーフォンの出荷台数が減少した影響により減収

#### ■ 営業利益

携帯電話の減収影響、P C、携帯ともにキーコンポーネントの市況価格上昇の影響も受ける。それに加え、モバイルウェア関連を中心としたIoT分野での先行投資費用増加、戦略商談推進等の影響により減益。

## デバイスソリューション

(単位：億円)

デバイスソリューション	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	前年度比	
				増減率(%)
売上収益	5,443	5,600	156	2.9
LSI	2,694	2,801	106	3.9
電子部品	2,760	2,810	50	1.8
営業利益	42	136	93	220.8
(営業利益率)	(0.8%)	(2.4%)	(1.6%)	

### ■ 前年度比

#### ■ 売上収益

スマートフォン向けLSIの物量増に加え、LSI、電子部品ともに、円安による増収効果も加わり増収

#### ■ 営業利益

前年のビジネスモデル変革費用の負担減 +40億に加えて、為替の円安効果も加わり増益

### 売上収益(国内海外内訳)

国内	2,472	2,711	238	9.6
海外	2,970	2,889	△81	△2.7

(単位：億円)

	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	前年度比
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,503	2,004	△499
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,454	△225	1,229
I + II フリー・キャッシュ・フロー	1,048	1,778	729
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△988	△1,124	△136
IV 現金及び現金同等物の期末残高	3,839	4,526	687

### ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ・前年度費用計上した、ビジネスモデル変革費用に対する実際の支出が、2017年度に生じた事が中心

### ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ・富士電機株式売却、及び、携帯端末事業譲渡に関する大きな収入があり、投資キャッシュ・フロー合計で大きく支出減

(単位：億円)

	2016年度末 (実績)	2017年度末 (実績)	前年度末比
資産	31,914	31,215	△699
負債	21,722	19,166	△2,556
資本（純資産）	10,192	12,049	1,857
親会社所有者帰属持分（自己資本）	8,812	10,877	2,065

(ご参考)財務指標

有利子負債	4,867	4,022	△844
ネット有利子負債	1,060	△502	△1,562
D/Eレシオ	0.55倍	0.37倍	△0.18倍
ネットD/Eレシオ	0.12倍	△0.05倍	△0.17倍
自己資本比率	27.6%	34.8%	7.2%
ROE（親会社所有者帰属持分当期利益率）	10.6%	17.2%	6.6%

(単位：億円)

		2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	前年度比	増減率(%)
継続事業	売上収益	40,983	39,000	△1,983	△4.8
	営業利益	1,824	1,400	△424	△23.3
	(営業利益率)	(4.5%)	(3.6%)	(△0.9%)	
当期利益 (親会社所有者帰属)		1,693	1,100	△593	△35.0

## 為替レート

米ドル/円	111	105	△6	△5.4
ユーロ/円	130	130	-	-
英ポンド/円	147	145	△2	△1.4
ユーロ/米ドル	1.17	1.10	△0.07	△6.0

## 海外売上比率

36.8% 37.7% 0.9%

## 業績見通し(前年度比)

### 売上収益 △1,983億の減収

- ・再編影響 約 △ 2,000億 … 携帯端末事業売却及びPC事業再編影響
- ・再編除く本業 ほぼ、前年並み

### 営業利益 △ 424億の減益

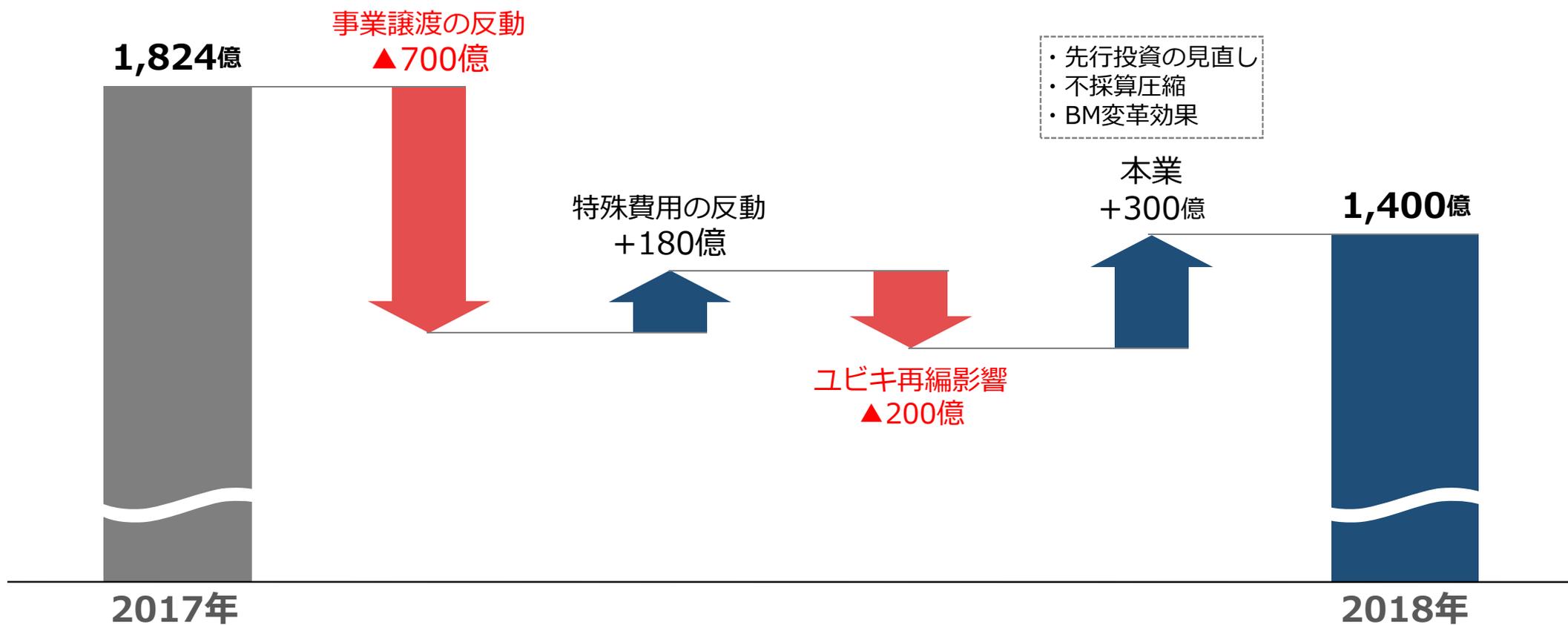
- ・本業 約 + 300億 …
  - ①先行投資費用見直し
  - ②不採算プロジェクトの圧縮
  - ③ビジネスモデル変革費用の効果享受
- ・特殊事項 約 △ 720億 …
 

①2017年度の事業譲渡に関する利益の影響	約 △ 700億
②2017年度に計上した特殊費用の負担減	約 + 180億
③ユビキタス事業再編影響	約 △ 200億

### 当期利益 △ 593億の減益

営業利益に加えて、2017年度に金融損益等で計上した株式関連利益がなくなる影響（△536億）が中心

# 営業利益の変動要因(2017年度→2018年度)



(単位：億円)

		2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	前年度比	増減率(%)
売上 収益	テクノロジーソリューション	30,527	31,000	472	1.5
	サービス	25,983	26,400	416	1.6
	システムプラットフォーム	4,543	4,600	56	1.2
	ユビキタスソリューション	6,639	4,700	△1,939	△29.2
	デバイスソリューション	5,600	5,400	△200	△3.6
	その他/消去又は全社	△1,782	△2,100	△317	-
	連結計	40,983	39,000	△1,983	△4.8
営業 利益	テクノロジーソリューション	1,893	2,290	396	20.9
	サービス	1,634	1,950	315	19.3
	システムプラットフォーム	259	340	80	31.2
	ユビキタスソリューション	113	20	△93	△82.4
	デバイスソリューション	136	130	△6	△4.7
	その他/消去又は全社	△318	△1,040	△721	-
	連結計	1,824	1,400	△424	△23.3

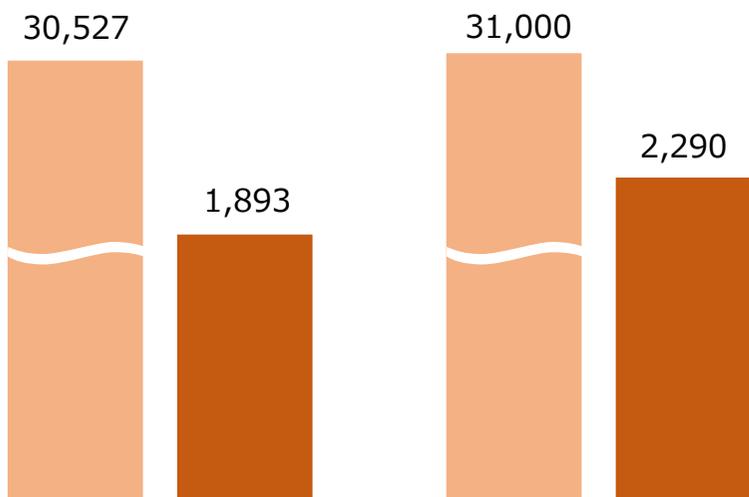
## テクノロジーソリューション

(単位：億円)

[ 売上収益及び営業利益 ]

(単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



2017年度(実績)

2018年度(予想)

テクノロジーソリューション	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	前年度比	
			増減率(%)	
売上収益	30,527	31,000	472	1.5
サービス	25,983	26,400	416	1.6
システム プラットフォーム	4,543	4,600	56	1.2
営業利益 (営業利益率)	1,893 (6.2%)	2,290 (7.4%)	396 (1.2%)	20.9

売上収益(国内海外内訳)

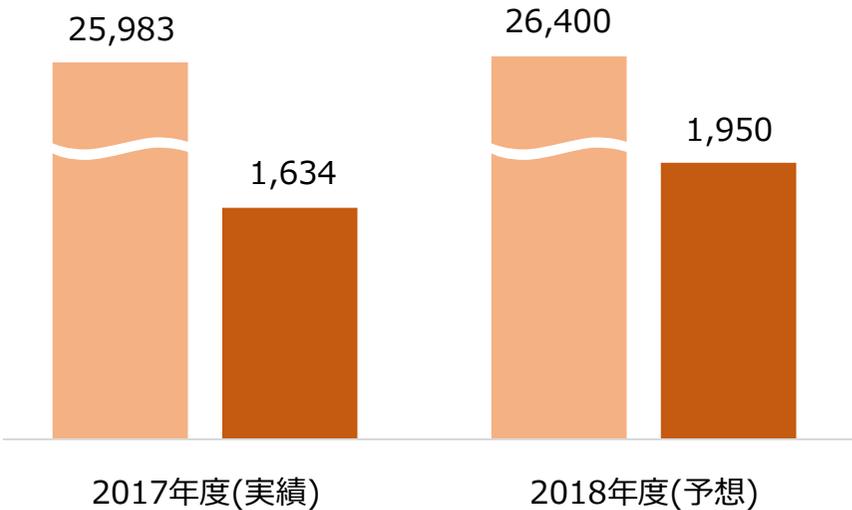
	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	増減	増減率(%)
国内	19,983	20,500	516	2.6
海外	10,543	10,500	△43	△0.4

## テクノロジーソリューション（サービス）

(単位：億円)

[ 売上収益及び営業利益 ] (単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



サービス	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	前年度比	
			増減率(%)	
売上収益	25,983	26,400	416	1.6
ソリューション/SI	10,120	10,400	279	2.8
インフラサービス	15,863	16,000	136	0.9
営業利益 (営業利益率)	1,634 (6.3%)	1,950 (7.4%)	315 (1.1%)	19.3

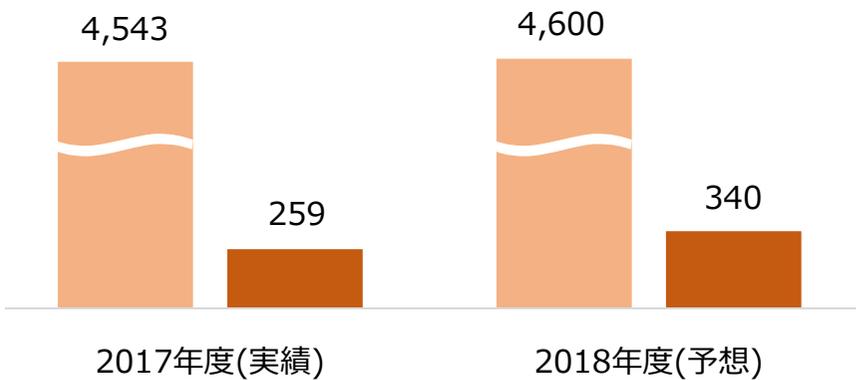
- 売上収益 2018年度も高水準の売上を確保し、増収とする計画
- 営業利益 不採算プロジェクトの圧縮、ビジネスモデル変革効果中心に増益

## テクノロジーソリューション（システムプラットフォーム）

(単位：億円)

[ 売上収益及び営業利益 ] (単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



システムプラットフォーム	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	前年度比	
			増減率(%)	増減率(%)
売上収益	4,543	4,600	56	1.2
システムプロダクト	2,487	2,700	212	8.6
ネットワークプロダクト	2,056	1,900	△156	△7.6
営業利益 (営業利益率)	259 (5.7%)	340 (7.4%)	80 (1.7%)	31.2

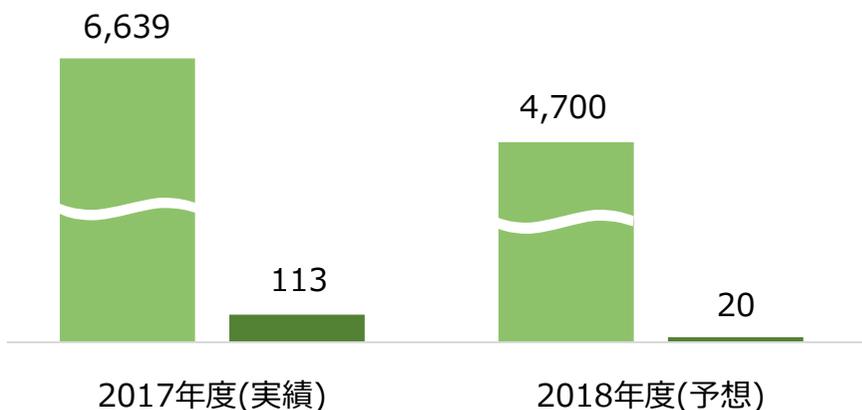
- 売上収益 ネットワークは減収であるものの、システムプロダクトが伸長
- 営業利益 ネットワークの減収影響は、システムプロダクトでカバー  
AI/IoT関連の先行投資を、その他/消去又は全社へ集約する影響等、先行投資費用の見直しにより増益

## ユビキタスソリューション

(単位：億円)

[ 売上収益及び営業利益 ] (単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



ユビキタスソリューション	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	前年度比	
			増減率(%)	
売上収益	6,639	4,700	△1,939	△29.2
営業利益	113	20	△93	△82.4
(営業利益率)	(1.7%)	(0.4%)	(△1.3%)	

売上収益(国内海外内訳)

	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	前年度比	増減率(%)
国内	5,021	3,300	△1,721	△34.3
海外	1,617	1,400	△217	△13.5

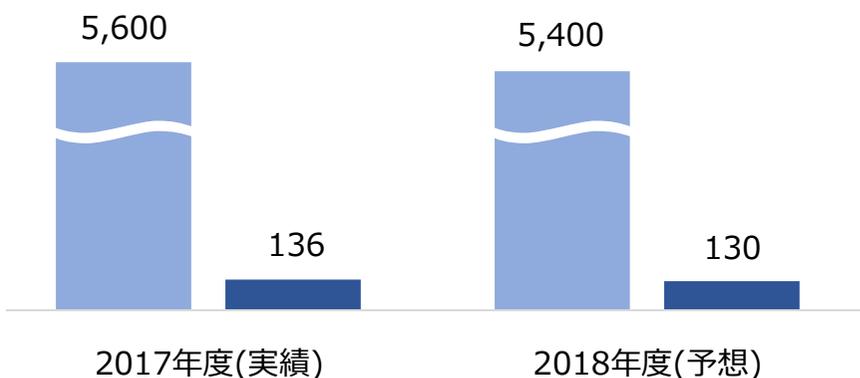
- 売上収益 再編により携帯端末事業、コンシューマ向けP Cが連結対象外となる影響 約△ 2,000億
- 営業利益 再編による減収影響に加えて、法人向けP Cの利益貢献が小さくなる影響を合わせて約 △200億  
AI/IoT関連の先行投資を、その他/消去又は全社へ集約する影響等により +100億

## デバイスソリューション

(単位：億円)

[ 売上収益及び営業利益 ] (単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



デバイスソリューション	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	前年度比	
			増減率(%)	増減率(%)
売上収益	5,600	5,400	△200	△3.6
LSI	2,801	2,500	△301	△10.8
電子部品	2,810	2,900	89	3.2
営業利益 (営業利益率)	136 (2.4%)	130 (2.4%)	△6 (-%)	△4.7

売上収益(国内海外内訳)

	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	前年度比	増減率(%)
国内	2,711	2,630	△81	△3.0
海外	2,889	2,770	△119	△4.1

- 売上収益 会津200mm製造会社再編影響に加えて、スマートフォン向けLSIが上期中心に所要減
- 営業利益 ほぼ前年並みの利益計画

## 業績見通し (キャッシュ・フロー/配当/自己株式の取得)

### ①フリー・キャッシュ・フロー

(単位：億円)

	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)
フリー・キャッシュ・フロー	1,048	1,778	1,200

### ②配当

(単位：円)

	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)
中間	4	5	7
期末	5	6	8
年間	9	11	15

③自己株式の取得：2018年度に100億円実施予定。

(ご参考)

## 事業別セグメント情報(四半期別損益推移)



(単位：億円)

		2016年度 (実績)				2017年度 (実績)			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
テクノロジー ソリューション	売上収益	6,727	7,463	7,645	9,428	6,726	7,376	7,401	9,022
	営業利益	71	462	506	867	52	396	295	1,149
サービス	売上収益	5,783	6,279	6,393	7,787	5,742	6,256	6,369	7,614
	営業利益	150	324	350	675	83	344	297	909
システム プラットフォーム	売上収益	944	1,184	1,252	1,641	983	1,120	1,032	1,407
	営業利益	△78	137	156	191	△30	51	△1	240
ユビキタス ソリューション	売上収益	1,325	1,722	1,635	1,772	1,540	1,666	1,659	1,773
	営業利益	21	108	66	△22	55	51	9	△2
デバイス ソリューション	売上収益	1,300	1,394	1,370	1,378	1,353	1,440	1,417	1,388
	営業利益	△11	14	43	△3	34	38	42	21
その他/ 消去又は全社	売上収益	△354	△501	△444	△536	△394	△477	△446	△464
	営業利益	△217	△246	△273	△211	△92	△256	△241	271
連結計	売上収益	8,999	10,079	10,208	12,042	9,226	10,006	10,031	11,720
	営業利益	△137	338	343	629	49	230	105	1,439
非継続事業 (富士通テン)	売上収益	866	906	946	1,048	946	888	318	-
	営業利益	24	33	29	26	46	3	64	-

(ご参考)

## 事業別セグメント情報(国内海外売上高)



(単位：億円)

		2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	前年度比	増減率(%)
テクノロジー ソリューション	売上収益	31,266	30,527	△739	△2.4
	国内	21,130	19,983	△1,146	△5.4
	海外	10,136	10,543	407	4.0
サービス	売上収益	26,242	25,983	△259	△1.0
	国内	17,307	16,712	△594	△3.4
	海外	8,935	9,270	335	3.8
システム プラットフォーム	売上収益	5,023	4,543	△479	△9.6
	国内	3,822	3,270	△552	△14.4
	海外	1,200	1,273	72	6.0
ユビキタス ソリューション	売上収益	6,455	6,639	183	2.8
	国内	4,961	5,021	59	1.2
	海外	1,493	1,617	124	8.3
デバイス ソリューション	売上収益	5,443	5,600	156	2.9
	国内	2,472	2,711	238	9.6
	海外	2,970	2,889	△81	△2.7
その他/消去又は全社	売上収益	△1,835	△1,782	52	-
連結計	売上収益	41,329	40,983	△345	△0.8
	国内	26,716	25,915	△801	△3.0
	海外	14,612	15,068	455	3.1

海外売上比率

35.4%

36.8%

1.4%

(ご参考)

## 海外拠点の損益情報



(単位：億円)

		2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	前年度比
海外	売上収益	14,196	14,685	489
	営業利益	△72	244	316
EMEIA	売上収益	7,567	8,101	534
	営業利益	△126	90	216
アメリカ	売上収益	2,847	2,807	△40
	営業利益	21	65	43
アジア	売上収益	2,856	2,771	△84
	営業利益	△2	48	50
オセアニア	売上収益	925	1,005	79
	営業利益	34	40	6

(注)1.海外連結子会社が所在する地域ごとの売上収益及び営業利益を表示しております。

EMEIA・・・欧州、中近東、インド、アフリカ

(注)2.売上収益には、地域間の内部売上収益を含みます。

(ご参考)

## 連結業績予想の前提条件等



### ①為替レート（平均）・為替感応度

	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	為替感応度 2018年度 (予想)※
米ドル/円	108	111	105	△4 億円
ユーロ/円	119	130	130	△1 億円
英ポンド/円	142	147	145	0 億円
ユーロ/米ドル	1.10	1.17	1.10	△14 億円

※対円レートは1円の為替変動(円高)による営業利益への影響額(概算)

ユーロ/米ドルは0.01米ドルの為替変動(ユーロ安)による営業利益への影響額(概算)

(ご参考)

## 連結業績予想の前提条件等



### ②設備投資・減価償却費（有形固定資産）

(単位：億円)

	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)
テクノロジーソリューション	626	461	520
ユビキタスソリューション	47	74	30
デバイスソリューション	438	329	350
全社共通他	93	74	100
設備投資	1,206	940	1,000
減価償却費	1,086	1,070	1,000

(ご参考)

## 連結業績予想の前提条件等



### ③研究開発費

(単位：億円)

	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)
研究開発費 (売上収益比)	1,700 (4.1%)	1,586 (3.9%)	1,400 (3.6%)

### ④製品出荷台数

(単位：万台)

	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)
PC	380	360
携帯電話	320	290

※事業再編に伴い、18年度予想は非開示



**FUJITSU**

shaping tomorrow with you

## 免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- 主要市場における景気動向（特に日本、欧州、北米、中国を含むアジア）
- ハイテク市場における変動性（特に半導体、パソコンなど）
- 為替動向、金利変動
- 資本市場の動向
- 価格競争の激化
- 技術開発競争による市場ポジションの変化
- 部品調達環境の変化
- 提携、アライアンス、技術供与による競争関係の変化
- 公的規制、政策、税務に関するリスク
- 製品、サービスの欠陥や瑕疵に関するリスク
- 不採算プロジェクト発生の可能性
- 研究開発投資、設備投資、事業買収・事業再編等に関するリスク
- 自然災害や突発的事象発生のリスク
- 会計方針の変更